

会議概要（令和元年10月11日）

案 件 高校生議会について、その他

1 議会報告会について

前々回の活性化推進委員会で持ち帰りとなっていた今年度の全体での議会報告会の実施について、各会派から意見を聴取。

未来明石、日本共産党からは今年度の実施について賛成、維新の会からは必ずしも今年度実施する必要はないが実施について賛成との意見があった一方、自民党真誠会、公明党、フォーラム明石からは、実施は難しいとの意見があった。

辻本委員からは、令和元年第2回定例会9月議会において市役所新庁舎整備候補地について議会の意思を決定したことについての説明責任を果たすため、市民への説明をすぐにでも行うべきであるとの意見が出され、その意見も踏まえて、もう一度各会派に持ち帰って協議し、次回の活性化推進委員会で方向性を決定することを確認。

2 第3回高校生議会について

(1) 高校生議員の応募状況及び事前研修会について

議事課長より、資料に基づき、次のとおり説明、確認。

市内7校と、市外1校の合計27名の高校生から応募があり、そのうち6名は8月に実施したSDGs議会カフェの参加者からの応募であった。

事前研修会の日時は、10月28日（月）17時30分から19時30分まで。

SDGsの17の目標のうち、各常任委員会に関連する4つの目標をテーマとして設定し、高校生が提言をまとめる。

議員の参加者は、議長、副議長、常任委員長、活性化推進委員とし、その他の議員も傍聴は可能とする。

活性化推進委員は、議会の仕組みとSDGsについて説明を行う。また、活性化推進委員と常任委員長はグループワークに参加し、高校生の提言書作成に向けたアドバイスを行う。

(2) 模擬本会議の流れについて

議事課長より、資料に基づき、次のとおり説明、確認。

模擬本会議は、11月16日（土）9時30分から12時30分まで。

開会のあと、最初のグループの高校生から提言発表を10分間行い、常任委員長から5分間応援演説を行う。この1グループ15分間を4グループ繰り返す。

すべてのグループの提言発表が終了したあと、最優秀グループを決定するための投票を行う。

高校生議員からの提言を受けて市議会議員が作成したあかしSDGs条例を

活性化推進委員から提案し、高校生議員による採決を行う。

活性化推進委員から最優秀グループを発表し、表彰を行う。

模擬本会議終了後、議会カフェと称して、参加高校生と議員の茶話会を行う。

(3) 高校生議員の提言に対する審査について

議事課長より、資料に基づき、次のとおり説明、確認。

高校生議会を盛り上げ、高校生のモチベーションを向上させるため、高校生議員各グループの提言を審査し、最優秀グループを決定する。

審査員は、①議員（常任委員長及び活性化推進委員を除く）、来賓市理事者と②傍聴者。

①の審査員は、次の3つの審査基準ごとに、1番よかったと思うグループに投票する（計3票）

- ・発表の様子（話し方、表情、しぐさなど）
- ・提言の内容（わかりやすさ、説得力、独創性、面白さなど）
- ・SDGsについての理解が深まったか

②の審査員は、上記3つの審査基準を総合して、1番よかったと思うグループに投票する（1票のみ）

最多得票グループを最優秀グループとし、表彰状のほか、「SDGsピンバッジ」を贈呈する。

その他のグループには、参加賞として「市制100周年記念ピンバッジ」を贈呈する。

(4) 今後のスケジュールについて

議事課長より、資料に基づき、次のとおり説明、確認。

10月28日（月）（事前研修会）まで 担当の活性化推進委員は、事前研修会での説明に向けて資料、原稿を準備する。

10月28日（月）（事前研修会） 活性化推進委員、正副議長、常任委員長が参加する。

11月5日（火）午後2時 SDGs条例検討会を行う。担当の活性化推進委員が参加する。

11月8日（金）まで 各常任委員長は、高校生の提言に対する応援演説原稿を準備する。

11月12日（火）～14日（木）のいずれか1日17時 高校生議員のリハーサルを行う。担当の活性化推進委員が参加する。

11月16日（土）（模擬本会議当日）まで 議会カフェに向けて、担当の活性化推進委員が進行シナリオ等を準備する。

11月16日（土）（模擬本会議） 全議員が参加する。

3 その他
特になし。

4 次回議会活性化推進委員会の開会日時について
12月頃の開催を予定しているが、追って連絡することを確認。

以 上